

# 探究・校務改革 支援補助金 2025

令和6年度補正予算  
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

## 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社 ミエタ

【サービス名称】

- ①MIETANプログラム
- ②MIETANコーディネーター

【サービスの支援項目】

- ①カテゴリ1-1 探究的な学びの高度化 メインサービス
- ②カテゴリ2-1 教職員の業務効率化・省力化 メインサービス

2026年1月



# MIETAN

# ■ 探究・校務改革支援サービスの概要

## 1. サービスの概要、特徴

### MIETANプログラム カテゴリー-I 探究的な学びの高度化 メインサービス

社会課題をテーマにフロントランナーによる講義とファシリテーターによる探究学習の授業そのものを提供し、実社会とつながる学びを実現

#### (1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

課題設定から調査、整理、まとめまでの探究学習のプロセスを一連の流れを体験可能  
学校ごとにテーマや実施期間を選択でき、探究学習の「型」を授業として導入

- ◎興味・関心／社会で活躍するフロントランナーの講義を通じて、興味・関心のある社会テーマに出会う
- ◎主体的・対話的／講師との双方向の授業で、テーマ・課題に取り組み、主体的・対話的で深い学びを得る
- ◎探究学習の型／プロセスを系統立てて学び、授業後の継続・発展的な取り組みに活かせる”型”を学ぶ

#### (2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

- 生徒にとって：社会課題を自分事として捉え、主体的に考え、対話し、表現する力を育む機会を提供
- 教員にとって：進行設計が整備された教材により、探究学習の準備負担を抑え、質を担保した授業を実施

#### (3) サービスの活用場面

総合的な探究の時間を中心に、キャリア教育、教科横断型学習、進路指導の一環として活用  
短期完結型講義から、複数回にわたる中長期的な探究学習まで、学校の年間計画や学年構成に応じて柔軟に対応

#### (4) Iサービスあたりの標準販売価格

- 初期導入費用(学校単位)：1,000,000円(税別)
- 月額利用料(学校単位)：700,000円(税別)
- ※上記金額には、通信費や印刷費は含まれておりません

## 2. サポート内容(サービスの利用に際しての自社のサポート体制等)

導入時／学校ごとの教育方針や探究学習の状況を踏まえた探究カリキュラムの整理および授業計画案を作成  
ICTツール「mietan.site」上に学校専用の授業ページを構築し、講義コンテンツやワークシート等を一元的に提供

期間中／授業運営や活用方法に関する相談対応を行い、無理なく探究学習を進められるよう、継続的なサポート体制整備



### 探究学習に必要な要素を効率よく学べるプログラム設計

MIETANでは、学習指導要領の4つのステップを独自に6つのプロセスに落とし込みプログラムを通じて全ての学習ステップを効率よく学べるように構成されています



# ■ 探究・校務改革支援サービスの概要

## 1. サービスの概要、特徴

### MIETANコーディネーター カテゴリ2-1 教職員の業務効率化・省力化 メインサービス

学校ならではの特色教育を魅力づける探究学習や進路指導を学校の中で継続的に支える伴走型の支援サービスを提供

#### (1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

探究学習および進路指導・大学入試対策を中心に、学校の教育方針や実情に応じた柔軟な設計で企画から運用までを一体的に支援

実務責任者と連携しながら継続的に関わることで、学校全体の取組をサポート

- ◎柔軟な業務設計／探究学習や進路指導、大学入試対策まで、学校の状況に応じて柔軟に支援
- ◎実績に基づく業務推進／豊富な実績と知見を活かし、学校に合った教育機会を提供
- ◎専門家との連携／専門性が求められる領域については、社内外の各種専門家と連携して推進

#### (2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

生徒にとって：探究学習と進路指導が連動することで、学びを将来や進路選択につなげやすい

教職員にとって：探究学習の設計・運営や進路指導に関わる業務を外部が担うことで、校務負担の軽減や業務効率化を実現

#### (3) サービスの活用場面

総合的な探究の時間におけるカリキュラム設計・運用支援、進路指導計画の策定、総合型・学校推薦型選抜に向けた指導支援など、学校運営に関わる幅広い場面で活用可能

#### (4) 1サービスあたりの標準販売価格

初期導入費用(学校単位)：1,000,000円(税別)

月額利用料(学校単位)：500,000円(税別)/内訳：主担当業務250,000円、後方支援250,000円

※上記金額には、通信費や印刷費は含まれておりません

## 2. サポート内容(サービスの利用に際しての自社のサポート体制等)

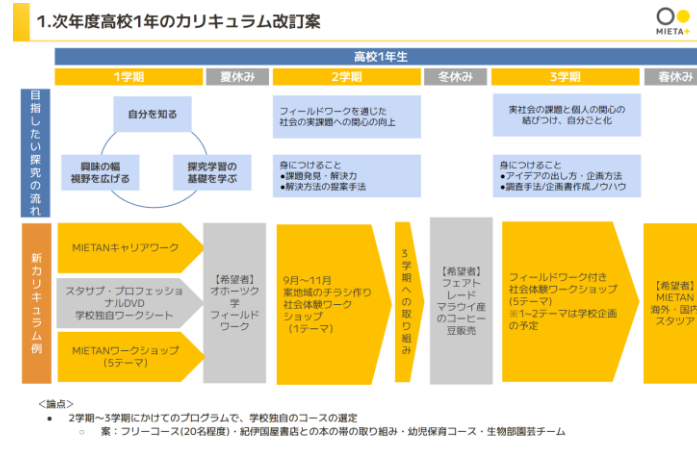
導入時／要件定義および業務計画を策定し、主担当者を窓口として業務を推進する体制を構築

期間中／定例会や現場対応を通じて継続的な伴走支援を行うとともに、社内専門スタッフによる後方支援体制でサポート

### 週次スケジュール例



### カリキュラム改訂例



# ■ 学校等教育機関の課題と解決策

◎MIETANプログラム：教員の経験差や人手不足により、学年・生徒間で探究の質にばらつきが生じている課題感に対し、探究プロセスを型化した動画やワークシートなどの教材を提供するとともにファシリテーターを派遣し、授業負担を低減

◎MIETANコーディネーター：年度当初の授業計画や目標・評価の具体化に課題を抱える学校に対し、設計支援を行い、検討負担の軽減と円滑な授業開始を実現

## 児童生徒・教職員が抱える課題

### 探究活動への不慣れ／進め方が分からない

- 探究の進め方が分からず、調べ学習に留まっている
- 探究活動を推進したいが、教員の人手・専門性が不足している
- 教員の経験差による探究活動の伴走に差が生じ、学年・生徒間で質にばらつきが生じている

### 学校構造・時間配分の制約

- 校内業務や入試対応などとの両立により、探究活動に十分な時間を割けない
- 特色教育活動の運営などがあり、教員の負担が増加している

### 人手不足による教員の負担増

- 自前で探究活動を行っていたが、想定以上に教員負担が増加
- 企業・地域連携における事前準備や連絡などの対応に課題感あり

### 外部活用への不安

- 外部委託を検討したいが、実績がなく不安がある
- 既に取り組む自校の探究活動を活かしながら、学校の実態に合わせて取り組みたい

## サービスが果たす役割

### MIETANプログラム

- 探究活動を体系化した教材により、探究活動に不慣れな教員をサポート
- フロントランナー講師と『社会行動』に挑戦する授業内容により、調べ学習に留まらない探究活動を実施
- 教材（動画・ワークシート）のみならず講師登壇やファシリテーターによる進行で、事前連携などの負担を低減
- 授業時間に合わせた継続的・応用的な授業を計画/実施

### MIETANコーディネーター

- 学校の特色を踏まえた、探究学習全体のカリキュラム設計・方向性整理を支援
- 3年/6年間を見通した探究・進路指導の流れを整理し、各学年の授業計画・運用をサポート
- 総合型・学校推薦型選抜を見据えた進路指導および学年全体への講義・指導を実施
- 経過中の振り返りを行い、計画の進捗確認や考察により、伴走しながら、今後の自走をサポート

# ■ 探究・校務改革支援補助金における活用場面

## サービスの活用風景・授業の流れ

### MIETANプログラム

2授業時間で講座が完結する”ライトプラン”と、10授業時間で講座が完結する”スタンダードプラン”を提供し、12カテゴリーの中から特定のテーマを取り上げた探究学習を実施

授業時間	概要
1	オリエンテーション・アイスブレイク
2	導入ワーク(個人&グループ)
3	講師によるライブ講義・Q&A
4	企画案の作成・講師&ファシリからのフィードバック
5	企画案の作成、スライド作成に関する説明
6	企画案の詳細化、スライド作成開始
7	スライド作成
8	プレゼン練習・スライド最終化
9	予選プレゼン
10	最終プレゼン



### MIETANコーディネーター

探究学習に関するカリキュラム改定および授業計画・運用支援、または進路指導・大学入試対策支援のうち、学校状況に合わせて柔軟に対応  
(以下は授業計画支援の流れ例)

時期	テーマ	内容
7月上旬	ヒアリング	現状ヒアリング
7月下旬	オリエン	探究学習・日々の授業に織り込む方策
8月上旬	授業づくり	単元の授業づくりに関する視点の提供
8月下旬	授業づくり	作成した授業案についてのフィードバック
9月上旬	実践報告①	途中経過の考察
9月下旬	実践報告②	振り返り 成果と課題のピックアップ、次單元に向けた戦略
10月上旬	改善視点	次単元の内容についてブラッシュアップ
10月下旬	実践報告③	2単元目の実践について、途中経過の考察
11月上旬	実践報告④	2単元目の授業の振り返り
11月下旬	次年度に向けて	今年度カリキュラムの振り返り →次年度へのアイデア出し
12月上旬	全体振り返り	次年度カリキュラムへの織り込み
12月下旬	全体振り返り	半年間の振り返り 先生方個人の成長、次年度に生かせること

## ■ 探究・校務改革支援補助金における導入実証実績

## 本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	8	学校等教育機関数	12校
--------	---	----------	-----

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	学校法人仙台育英学園	仙台育英学園高等学校	宮城	高等学校	1,2	カテゴリ1-1 MIETANプログラム「総合的な探究の時間」
2	学校法人箕面自由学園	箕面自由学園高等学校	大阪	高等学校	1,2	カテゴリ2-1 MIETANコーディネーター「単元カリキュラム策定」
3	学校法人奈良育英学園	奈良育英高等学校	奈良	高等学校	2	カテゴリ1-1 MIETANプログラム「総合的な探究の時間」
4	学校法人智辯学園	智辯学園奈良カレッジ高等部	奈良	高等学校	1,2,3	カテゴリ2-1 MIETANコーディネーター「単元カリキュラム策定」
5	国立大学法人島根大学	島根大学教育学部附属義務教育学校	島根	中学校	1,2,3	カテゴリ1-1 MIETANプログラム「総合的な探究の時間」
6	学校法人獨協学園	獨協埼玉高等学校	埼玉	高等学校	1	カテゴリ1-1 MIETANプログラム「総合的な探究の時間」
7	坂東市教育委員会	坂東市立中川小学校	茨城	小学校	1-6	カテゴリ1-1 MIETANプログラム「総合的な探究の時間」
8	宗像市教育委員会	宗像市立玄海小学校	福岡	小学校	1-6	カテゴリ2-1 MIETANコーディネーター「単元カリキュラム策定」
9	宗像市教育委員会	宗像市立玄海東小学校	福岡	小学校	1-6	カテゴリ2-1 MIETANコーディネーター「単元カリキュラム策定」
10	宗像市教育委員会	宗像市立赤間小学校	福岡	小学校	1-6	カテゴリ2-1 MIETANコーディネーター「単元カリキュラム策定」
11	宗像市教育委員会	宗像市立赤間西小学校	福岡	小学校	1-6	カテゴリ2-1 MIETANコーディネーター「単元カリキュラム策定」
12	宗像市教育委員会	宗像市立玄海中学校	福岡	中学校	1,2,3	カテゴリ2-1 MIETANコーディネーター「単元カリキュラム策定」

【児童・生徒の探究学習】【教職員の業務効率化・省力化】等サービス活用による成果

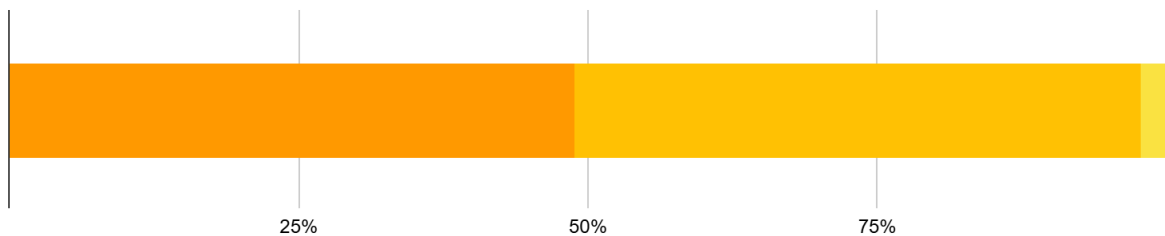
定量的効果検証

教職員事後アンケート

アンケートでは、**満足度平均が5段階中、4.4以上**（12校担当教職員回答 N=45）

■ 5:とても満足 ■ 4:満足 ■ 3:どちらとも言えない ■ 2:そう思わない ■ 1:全くそう思わない

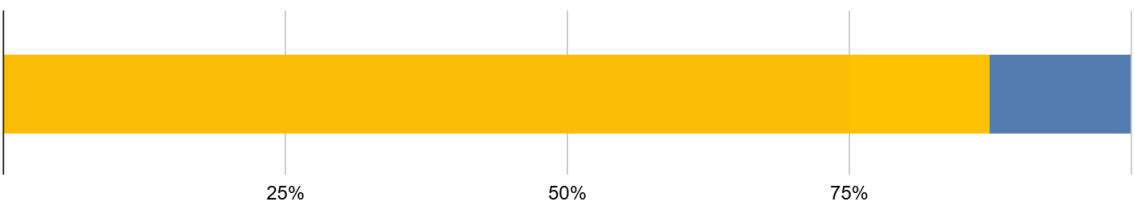
総合満足度	①MIETAN プログラム (N=37)	②MIETAN コーディネーター (N=8)
4.4	4.38	4.88



導入後アンケートにて、業務負担の軽減を感じた教職員は半数以上。  
 ただし、これまで探究学習の取り組み担当ではなかったため、判断が難しいとの回答もあった。  
 サービス導入前後の探究授業への意識変化は80%以上が変化したと回答。

業務負担が軽減した

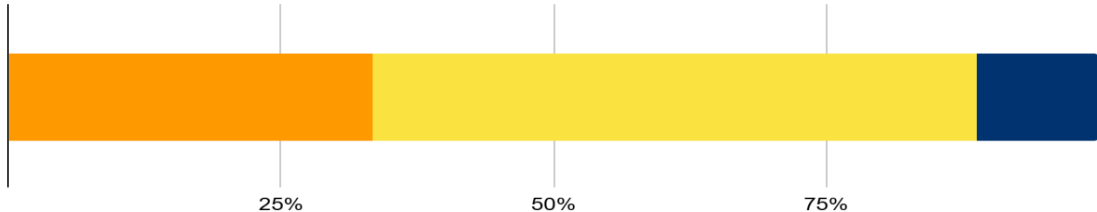
■ 5:期待以上に軽減した ■ 4:ある程度軽減した ■ 3:どちらともいえない  
 ■ 2:あまり軽減しなかった ■ 1:全く軽減しなかった



導入前と後での、探究授業への意識変化があった

■ 3:とても変化した ■ 2:ある程度変化した ■ 1:特に変化はない

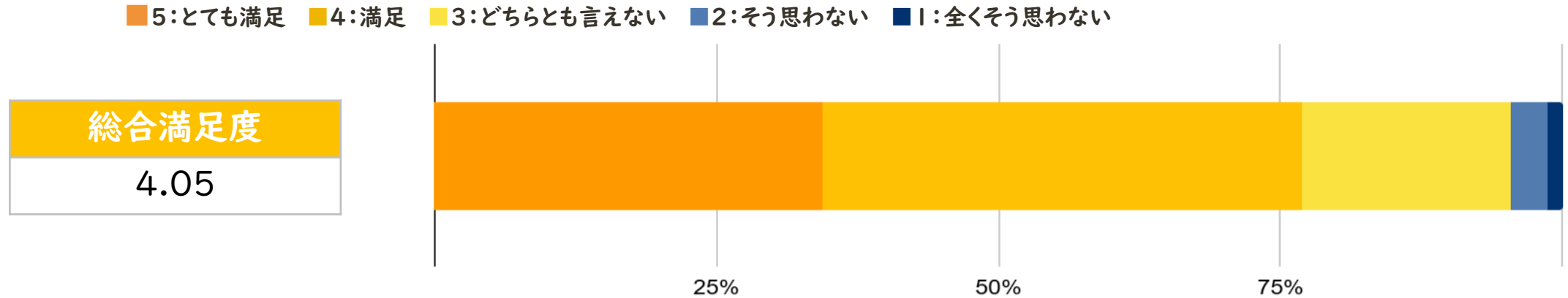
以下のような意識変化があったとアンケートの自由記述にて回答が得られた（一部抜粋）。  
 ・自分だけでは思いつかないような、新しい視点をいただいた  
 ・探究するためには、どのような手立てをとればいいのかを、さらに考えることができた  
 ・自分の視点が間違っていないということが分かりました！ など



定量的効果検証

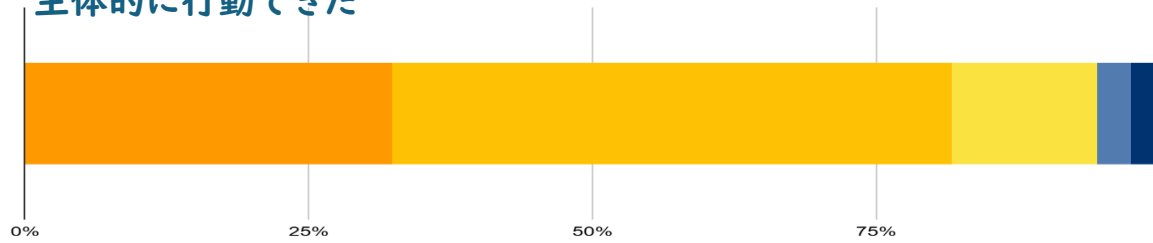
生徒事後アンケート

アンケートでは、**満足度平均が5段階中、4.0以上**（プログラム実施校 生徒回答 N=921）

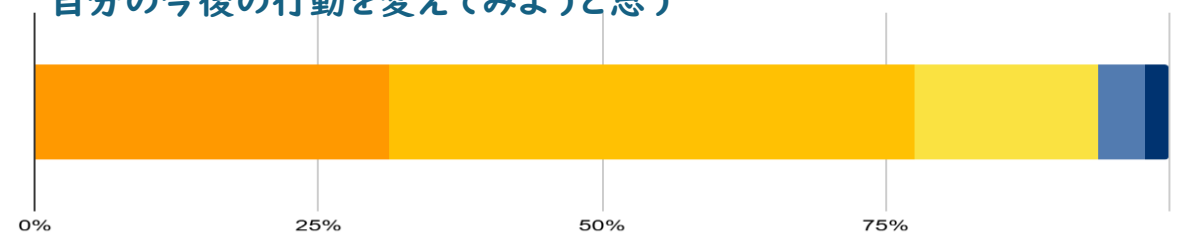


プログラムを通じ、フロントランナー講師やファシリテーターとの双方向のやり取りから、探究学習の取り組みに対して主体的に行動できたと75%以上が回答。また、取り組みから今後の自らの行動を変えようという回答も得ることができた。

主体的に行動できた



自分の今後の行動を変えてみようと思う



5:とてもそう思う 4:そう思う 3:どちらとも言えない 2:そう思わない 1:全くそう思わない

## 定性的効果検証

### 探究活動の質的向上

- ・ファシリテーターや講師、またはコーディネーターからのアドバイスにより、探究活動のゴール像を明確に推進することが可能に
- ・ワークシートの活用のみならず、フロントランナー講師の登壇により、生徒は主体的に取り組むことができた
- ・フロントランナー講師からの成果物へのフィードバックにより、生徒たちは考えを深めながら活動することができた

### 教職員の負担感の軽減

- ・プログラム導入により授業準備や運営における負担が軽減
- ・フロントランナー講師の手配を含む外部人材との調整負担が軽減
- ・教職員は指導の要点に集中しやすくなった

### 教職員の安心感・自信の醸成

- ・不慣れな取り組みにおいても、単元計画や授業設計の具現化を相談できることで教職員の安心感につながった
- ・要望に対し、打ち合わせを通じて実現したい取り組みを具体化し、実施することで教職員の自信につながった
- ・未経験の授業に対しても前向きに挑戦できる環境を整えることができた

## ■ 探究・校務改革支援サービスを活用した児童・生徒・教職員等のコメント感想等

## MIETANプログラム

学校の内部だけではやり切ることに困難を感じる内容に対しての助言やサポートを頂くことで、教員の意識やモチベーションも向上したように感じる。

探究学習に関して、学校現場で悩まれ中々相談することができないようなことに対し、そのノウハウをしっかりと持っている方と相談しながらともに考えて進めることができるプログラムであった。導入できたことで、この学年の探究学習を加速させたことは間違いない。

探究レクチャーや発表レクチャーなどを講演やワークなどを交えながら行ってもらったおかげで、その部分の準備や運営などを、こちらが行わずとも推進できました。

初めて探究の授業を行う教員が多い中で、進むべき道筋がなかなか見えてこなかったが、導入させていただいたことで、やるべきことが明確になった。生徒にとっても、実際に講師の先生から講演やアドバイスにより、興味を持ちやすく主体的に取り組むことができたのではないと思う。スタッフの方々がとても熱心で、教員も学ぶことが多かった。詳細に打ち合わせもできて、安心感がありました。とても感謝しております。

学校は用意できない内容を生徒に提供することができる。授業でおこなう内容が教員も生徒も明確になった。教員の負担（準備・迷い）がかなり減少した。

ワークショップや講義内容、その際の生徒への声かけの仕方など、探究の過程に対して具体的な声かけや支援ができるようになり、探究授業への心理的ハードルが下がったと感じている。

## MIETANコーディネーター

教員側のアイデアや考えを具現化してくださり、子ども達に直接授業をしてくださり、満足しています。

スケジュール管理をしてくださるおかげで、先延ばしにしがちな内容についても計画的に進むことができた。また他校さんの事例なども共有いただくなど多くの知見を提供して下さるおかげで深く実践的な議論を行うことができました。

よい変化を感じます。打ち合わせを設定し、その中で自分の授業の経緯をまとめて伝えることも成果と効果を生んだと思っています。言ったからには、やってもらったからには何かやらねば、という気概を感じました。また、学校ではない方が学校に寄り添ってくださることから、社会人としての心構えも学ぶ機会になりました。何より、対話のたびに、学校や先生たちを褒めてくださることに、やる気と自信を高めてきたと思います。

探究活動は、初めて行う先生にとっては何から手を付ければよいかわからないが、その第一歩を準備して下さり数か月もすれば、探究の授業を実施できるようになること。

人材の豊富さ、会議や対話のスマートさ。学ぶものが多かったです。子どもたちの発想や活動は保持しながら、予想以上の成果が感じられたのは的確なアドバイスのおかげです。

担任と密に連携をとって下さいましたし、職員の思いややりたいことを直接サポートしていただきました。ゲスト講師を探して下さったり、進め方を直接指導して下さったことがとてもよかったです。

サービス導入により探究活動の質と推進力は向上した一方で、継続的な学校の力として定着させるためには引き続きの教職員の伴走支援や体制整備は必要である。

### 直面した課題

- **導入時**
  - 打ち合わせ調整やヒアリング対応のため、一時的に教職員が負担感を覚えるケースがあった
  - サービス導入後の授業像や、生徒の変化や成果物について教職員が具体的な想像がしにくい場面があった
- **実施する中での課題**
  - 窓口教職員が一人の場合、日常業務の繁忙により進捗が滞る場面が発生した
  - 授業実施時の設備やオンライン授業用の環境・機材確認について窓口教職員だけではない連携対応が発生し、確認作業での煩雑さが発生した
  - 当初予定より成果物づくりに時間がかかり、結果学校運営での授業追加が発生した
- **実施した結果顕在化した課題**
  - 教職員が取り組みの意義や進捗を実感できるような、肯定的なフィードバックを共有する機会の重要性
  - 探究活動の初期段階においては、疑問や迷いをその場で確認できる相談先の明確さが、活動の円滑な推進に影響する

### 解決するための改善策

- **導入時**
  - 導入初期における打ち合わせ内容・確認事項を標準化したチェックリストを事前共有し、ヒアリング回数および調整工数の軽減を図る
  - 過去事例や成果物例、生徒の変化を示す資料を共有し、授業後の到達イメージを事前に可視化する
- **実施する中での課題**
  - 窓口教職員を主担当・副担当の複数名体制を検討いただき、繁忙期における業務停滞リスクを低減する
  - 授業実施前に、設備・ICT環境に関する確認項目を一覧化し、関係部署（情報担当等）を含めた事前確認を行う
  - 授業計画段階で、余裕時間を含んだスケジュール設計を行い、学校運営への影響を最小限に抑える
- **実施した結果顕在化した課題**
  - 探究活動の初期段階における疑問や迷いに即時対応できるよう、外部人材を活用した相談窓口を設置し、安心して確認・相談できる体制を整備する
  - 定期的に取り組み状況共有機会を設け、活動の意義や進捗を可視化し、肯定的なフィードバックを共有できる仕組みを構築する

## ■会社概要

社名	株式会社ミエタ
代表	村松 知明
設立年月	2016年7月
本社	東京都中央区日本橋大伝馬町1-2 SOIL Nihonbashi 2nd 5F
資本金等	522万円
売上高等	25,000万円 ※25年度見込み
従業員数	40名(2026年1月時点) ※インターン、業務委託含む
事業内容	探究学習プログラムの企画及び運営 探究・進路指導コーディネーター派遣 教育用コンテンツの制作及びコンサルティング

## ■お問い合わせ窓口

担当:原 勇人

電話:050-5052-1611

Mail:info@mietaplus.com